

# 多面的機能支援事業 について

埼玉県農林部  
農村整備課

# 多面的機能支援事業の概要

## 1 農地維持支払

- 多面的機能を支える基礎的な保全活動



水路の草刈り



水路の泥上げ

地目	基本単価
田	3,000円/10a
畑	2,000円/10a
草地	250円/10a

※ 負担割合

国：県：市町村

=50%：25%：25%

## 2 資源向上支払

### (1) 共同活動

- 地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る共同活動



農道の補修

地目	基本単価
田	2,400円/10a
畑	1,440円/10a
草地	240円/10a

※取組年数や活動項目により単価が減となる場合あり

### (2) 長寿命化

- 施設の長寿命化のための活動



水路の更新

地目	上限単価
田	4,400円/10a
畑	2,000円/10a
草地	400円/10a

# 平成30年度実績①

## (1) 農地維持支払

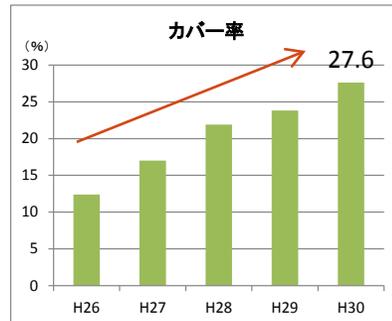
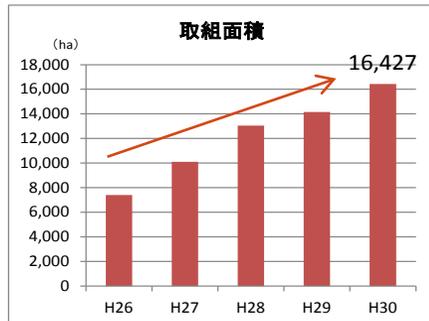
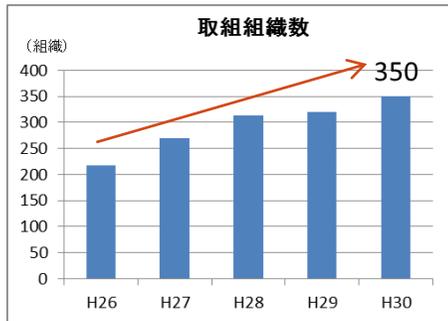
### ア 実績

- 取組市町村：47市町村、取組組織：350組織、取組面積：16,427ha、カバー率：27.6%
- 平成26年度からの取組面積：2.2倍に増加

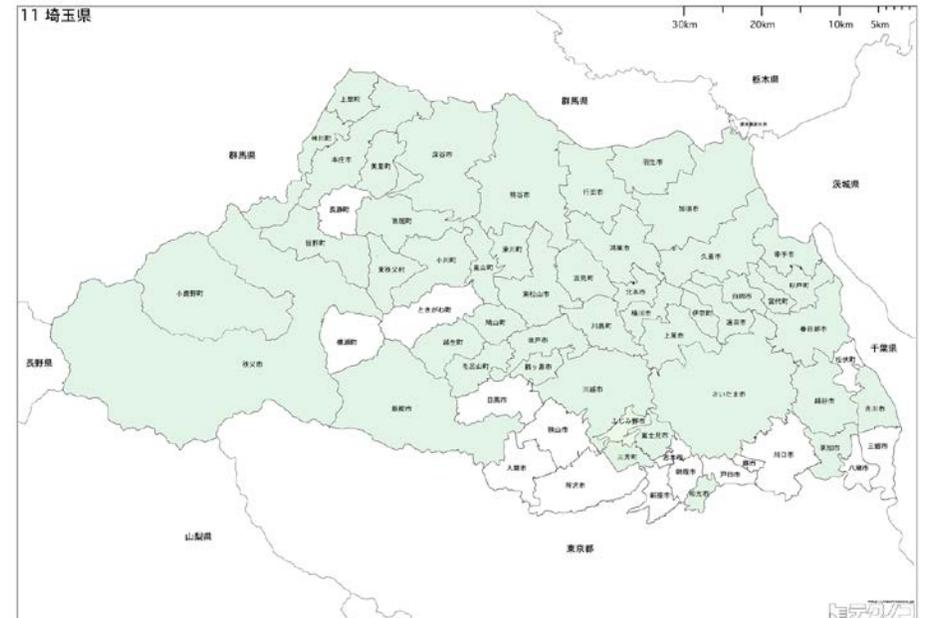
※カバー率：農振農用地（田畑）59,506haに対する取組実施面積

市町村数・取組組織数・取組面積・カバー率の推移

	H26	H27	H28	H29	H30
市町村数	36	42	44	46	47
取組組織数	217	269	313	320	350
取組面積(ha)	7,398	10,098	13,041	14,153	16,427
カバー率(%)	12.4	17	21.9	23.8	27.6



## 平成30年度事業実施市町村



# 平成30年度実績②

## (2) 資源向上支払（共同）

### ア 実績

- 取組市町村：37市町村、取組組織：215組織、取組面積：7,856ha
- 農地維持支払に対する割合：取組組織 約6割、取組面積 約5割

市町村数・取組組織数・取組面積の推移

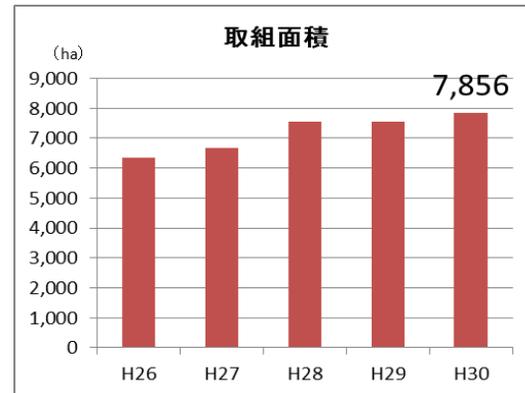
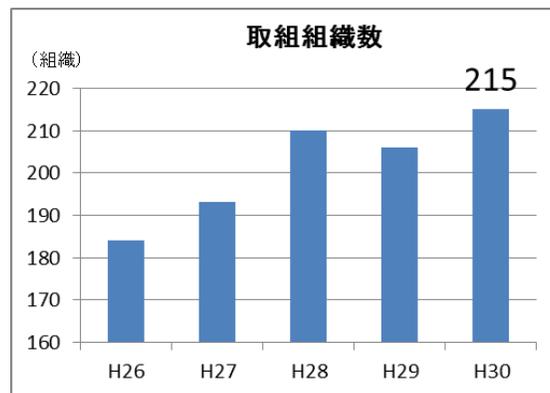
	H26	H27	H28	H29	H30
市町村数	36	35	36	37	37
取組組織数	184	193	210	206	215
取組面積(ha)	6,350	6,675	7,548	7,533	7,856



農道の補修



小学校の稲刈り



生き物調査



植栽活動

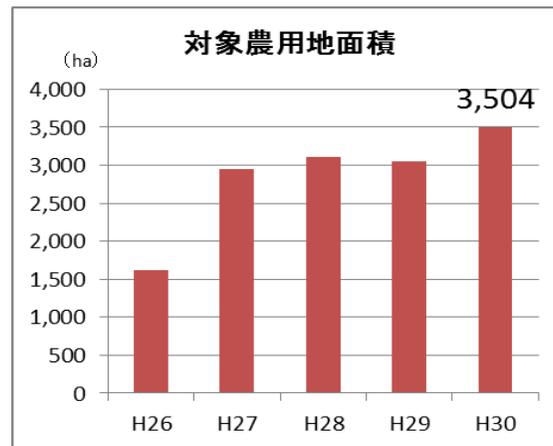
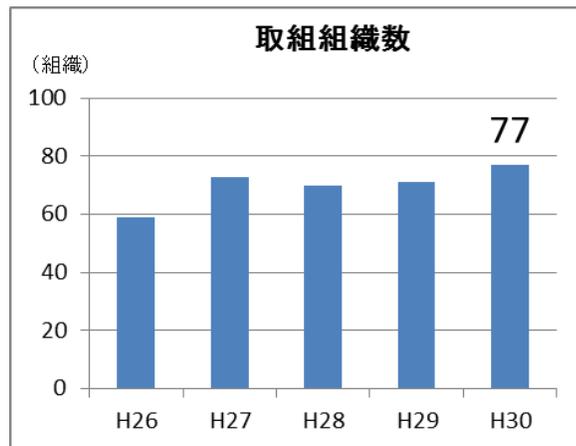
# 平成30年度実績③

## (3) 資源向上支払（長寿命化）

- 取組市町村：17市町、取組組織：77組織、取組面積：3,504ha
- 農地維持支払に対する割合：取組組織 約2割、取組面積 約2割

市町村数・取組組織数・取組面積の推移

	H26	H27	H28	H29	H30
市町村数	18	18	18	17	17
取組組織数	59	72	70	71	77
取組面積	1,616	2,954	3,103	3,055	3,504



水路の整備

# 令和元年度実施計画

## 1 推進計画

### (1) 他施策と連携した推進

- ・ 5月～8月にかけて、ほ場整備事業や農地中間管理事業等の他施策と連携し市町へキャラバンを予定

### (2) 研修会の実施

- ・ 講演会及び優良事例地区視察研修を実施予定

### (3) 全農家への周知徹底

- ・ 土地改良区や水利組合の総会等において、事業制度の周知・推進
- ・ 市町村や地域機関の窓口には事業制度のパンフレット等を設置

### (4) 広域組織の推進

- ・ 組織を広域化することで人材確保、資材の集中購入、活動の効率化を図る

### (5) 事例の紹介

- ・ 県推進会議のホームページで活動事例を掲載し、継続活動組織や新規検討している団体への支援・PR
- ・ 県内の優良事例組織を表彰

## 2 令和元年度実施予定

○ 農地維持支払：取組面積 19,700ha、カバー率 33.1%      ○ 資源向上支払（共同）：取組面積 8,700ha

○ 資源向上支払（長寿命化）：取組面積は3,900ha

※ 埼玉県農林業・農山村振興ビジョン 令和2年度（目標）取組面積 22,000ha      カバー率 37%